

第39回新潟日報杯十日町市・津南町少年野球大会

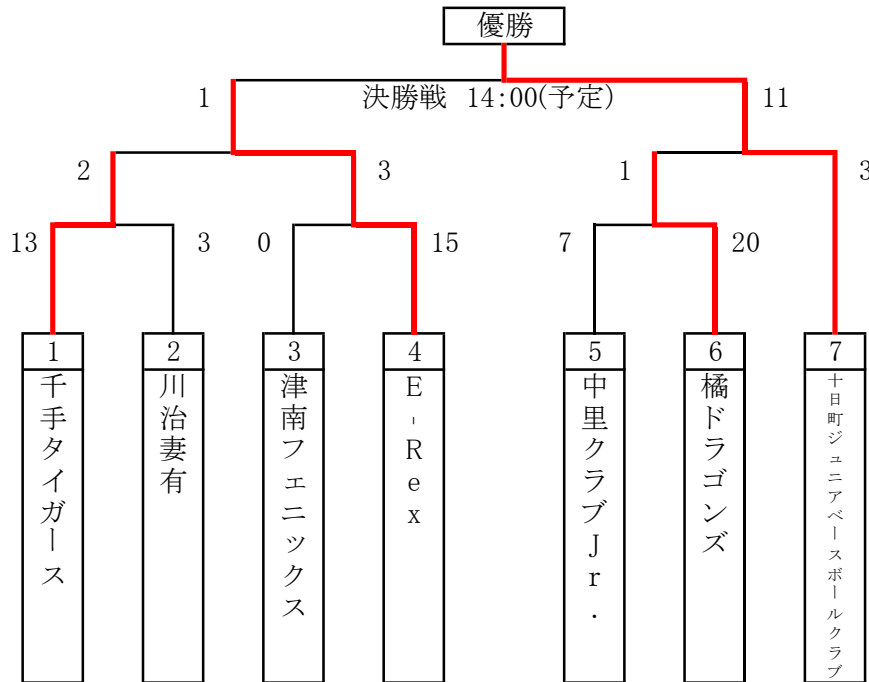
(兼 第37回新潟県スポーツ少年団軟式野球交流大会中越C地区予選会)
～試合結果～

- 1 大会の目的
(1)十日町市・津南地区で活動する野球スポーツ少年団員の親睦、交流を図る場とする。
(2)中越C地区スポーツ少年団軟式野球交流大会に出場する、代表2チームの選抜会とする。
- 2 主催 十日町市スポーツ少年団
津南町スポーツ少年団
- 3 共催 十日町市教育委員会
- 4 後援 新潟日报社
十日町市スポーツ協会
津南町教育委員会
- 5 主管 十日町市野球連盟
津南町野球スポーツ少年団
- 6 期日 平成27年5月16日(土)
(1)監督者会議 午前 8時30分～(A球場で行う)
(2)競技開始 午前 9時00分～
【雨天順延 5月17日(日) 市立西小学校グラウンド】
- 7 会場 信濃川運動公園野球場A・C球場
- 8 出場チーム
(1)参加資格
十日町市・津南町スポーツ少年団登録団員及び指導者で構成する同一単位団の小学生チームとする。
(2)チーム編成
監督1名、コーチ4名、選手20名、マネージャ1名、スコアラー1名以内とする。登録者選手以外でもベンチには入れるのとする。
※ ベンチ入りする選手でユニホームが違う場合、帽子を揃えること。
- 9 参加費 1団体 2,000円(抽選会時)
- 10 登録
抽選会の受付時まで、各事務局に「市町村少年野球大会登録用紙」を提出すること。
- 11 表彰
優勝 新潟日报社賞状、日報杯盾
準優勝 新潟日报社賞状、日報杯盾
第三位 新潟日报社賞状、日報杯盾
第三位 新潟日报社賞状、日報杯盾

優勝、準優勝チームは6月6日(土)に魚沼市にて開催される
「中越C地区スポーツ少年団軟式野球交流大会」に出場する資格を得るものとする。

12 組合せ

事前打合せ会(抽選会)で、各チーム代表者により抽選とする。
ベンチは、抽選番号の小さいチームが一塁側になる。



【審判】A球場

- ① 試合・・・ ② 試合チーム
② 試合・・・ ① 試合チーム
③ 試合・・・ ①② 試合負けチーム

【審判】C球場

- ① 試合・・・ ② 試合の控えチーム
② 試合・・・ ① 試合負けチーム

【決勝審判】

決勝戦・・・野球連盟とA会場③ 試合負けチーム、C会場② 試合負けチーム

試合方法

- ① 試合はトーナメント方式とし、1試合5回戦 又は90分とし、同点の場合はタイブレーク方式(無死満塁の継続打順)を1回適用する。勝敗がつかない場合は打順1番よりジャンケンを行い勝敗を決める。
※ 試合時間が**80分**を越えた場合は新しいイニングにはいかない。(試合途中で80分を超えた場合はイニング終了まで行う。)
※ ただし裏の攻撃中(裏チームが勝っている場合)80分を超えた場合は途中で終了する。
※ 4回終了後、7点差の場合はコールドゲームとする。
※ **決勝戦は時間制限なしの5回戦とする。【ただし4回7点差でコールドとする】**
決勝戦についてはタイブレーク方式を勝敗が決定するまで行う。
- ② ベンチは組み合わせ番号の若いチームが1塁側とする。
- ③ メンバー表は試合開始前に審判に2部提出する。
- ④ 試合球は、健C号ボールを使用する。
- ⑤ 塁間、本塁、投手盤間、バッターボックスは全日本軟式野球連盟学童部規則を適用する。
- ⑥ 投手は打者に対して変化球を投げてはならない。
※ 変化球を投じた場合は『ボール』を宣告し、同一試合で同一投手が再び変化球を投げた場合は交代させる。
- ⑦ 打者、走者、コーチボックスに立つ人はヘルメットを必ず着用すること。
- ⑧ 捕手は危険防止の為、レガース・プロテクター・ファールカップを必ず着用すること。
- ⑨ **ボークは1回目からとる。**
- ⑩ 投手の投球練習は初回6球、次回から3球とする。(救援投手を含む)
※ 救援投手の投球練習中に守備練習を行ってはならない。
- ⑪ 自軍のベンチ方向に飛んだファールボールは必ず自軍のベンチが取りに行くこと。
- ⑫ 河川敷A・Cコート共、外野フェンス(どて)を完全に越えた場合はフリー打とする。
※ フェンス(どて)途中で止まった場合もフリーとする。
- ⑬ 内野から外野付近までのネットのない場所でボールデットプレイが発生した場合の判断は審判が行う。

大会申し合わせ事項

- ① 監督及び選手の服装はユニホームとする。(監督は背番号30)
※ ただしユニホームを着用できない場合は、試合前に大会役員、審判、対戦相手チームに申し出ること。
- ② 帽子は必ずチームで統一したものを着用すること。
- ③ 靴はスポーツシューズ 及び スパイクとする。(金属製スパイク使用禁止)
- ④ 試合の主審、塁審、ボールボーイ、得点係は 各チーム **3名** で行うこと。
※ ただし、1チームで行う場合は、**6名**で行うこと。
- ⑤ **第1試合のチームはライン引きを行うこと。**

注意事項(競技運営に関する連盟取り決め事項) 2015年競技者必携より

- ① 「少年部・学童部」においてプレーに関しての抗議ができる者は、**監督と当該プレイヤー**とする。
(コーチに一切の抗議権はありません)選手の交代も監督とする。
※ 「大会申し合わせ事項①」に関し、相手チーム、審判から見て誰が監督か解かるようにし、オーダー用紙にも登録してある監督(本人)を必ず記載すること。
ただし、当日監督不在の場合はオーダー用紙に『監督代理〇〇』と記入する。
- ② 審判員に対し聞き苦しい野次は厳禁する。また、応援団の野次 及び目にあまる行為はチームの責任とする。
- ③ ベンチ内での携帯電話の使用を禁じる。メガホンは1個に限り使用を認める。
- ④ **審判を行う際は帽子を着用すること。(サンダル等も禁止)**
- ⑤ マスコットバットの使用は許可するが素振り用パイプ、リングは使用を禁止する。
- ⑥ 試合中、必要以外のものをベンチに持ち込まない。(カメラ・ビデオ等)
- ⑦ 投手が手首にリストバンド、サポーター等を使用することを禁止する。
※ ただし負傷で手首に包帯等を巻く必要があるときは球審の承認が必要である。
- ⑧ 次打者は、必ず次打者席へ入り低い姿勢で待つこと。
- ⑨ **打者はバッターボックス内でサインを見ること。**
- ⑩ 守備側からのタイムで試合が停止されたときは、投手は投球練習をしてはならない。
- ⑪ プレイヤーが塁上に腰を下ろすことを禁止する。
- ⑫ **監督がマウンドへの行き帰りは小走りでスピーディーに行うこと。【タイム3回】**

グラウンドマナーについて

- ① ベンチ内(グラウンド内)での**喫煙は禁止**とする。
- ② ゴミは、必ず各自が持ち帰ること。(主催者側ではゴミ箱、灰皿は用意しない)
- ③ ベンチ内(グラウンド内)での食事は禁止とする。

その他

- ① 試合前のアップ場所は、主催者側では特に用意しない。
(サッカーコートについて、スパイクは使用禁止)
 - ② **グラウンド整備は試合終了後、両チームで行うこと。**
 - ③ 選手等の保険は、各チームで加入すること。
 - ④ 大会中の事故・怪我は各チームで責任を負うものとする。
 - ⑤ 救急用具を各チーム持参すること。
 - ⑥ 球場での盗難・事故・ケガ等について一切、主催者側は責任を負わない。
※ 車には、必ずカギをかけ盗難防止に心がけること。
- 16 その他
- (1) 選手輸送は、出場チームの責任において送迎する。
 - (2) 天候不順時の実施有無は、開催事務局で当日の午前6時に決定する。

新潟日報杯十日町市少年野球大会事務局 十日町市西本町1丁目 十日町市総合体育館内 十日町市スポーツ少年団事務局 担当:島田 TEL:025-752-4377 FAX:025-752-4375 Mail:taikyo@neige-sc.jp 十日町市野球連盟事務局 担当:岩田(090-4738-5915) 津南町野球スポーツ少年団 担当:板場(090-8856-9374)
--